

企業団の方向性：「断らない病院」と「面倒見のいい病院」を目指す

➤ 「断らない病院」：南奈良総合医療センター

- 緊急で重症な患者を受け入れる役割の向上（ER体制の整備と奈良医大との連携強化）
- 企業団3病院が一体となった退院支援の強化、周辺病院等との病病連携の強化を通じ、在院日数の短縮を進める

➤ 「面倒見のいい病院」：企業団3病院

- 入退院支援介護連携：患者の“暮らし”を知り、“暮らし”に戻すために、外来通院時も含め、入退院時に支援ができる病院
- 在宅医療への支援（実施・連携）：地域における“チーム在宅”の一員として、地域と連携した在宅医療の支援ができる病院
- 増悪患者の受入：在宅患者の急変時の対応ができる病院
- リハビリテーション：自立した療養生活を送るためのリハビリを行う病院
- 食事・排泄自立への取組：患者の食と排泄を自立するための支援を行う病院
- 認知症へのケア：医療を必要とする認知症患者に、適切な対応を行うことができる病院
- QOL・自己決定の尊重：本人が望む生き方・人生の最終段階における医療に関する意思決定を支援する病院
- その他：患者・地域のニーズを把握し、それに対応する病院

